

平成 17 年 10 月 11 日

淀川水系流域委員会 様

### 川上ダム本体工事早期着手の意見書

私は、伊賀市の大井千浩です。「住民生活と産業基盤を支える川上ダム」の本体工事の早期着手につきまして、意見を申し上げます。

さて、近畿地方整備局は、当初計画から大幅に建設が遅れた川上ダムについて、これまでの淀川水系流域委員会での検討を踏まえ「利水機能の一部を残して治水ダムとして建設する」と発表されたところではありますが、次の事項を付して「住民生活と産業基盤を支える川上ダム」の本体工事を一日も早く着手されるよう具申します。

#### 記

- 1 築堤工事等が進む上野遊水地事業と川上ダムはセットで上野地区及び下流域の治水対策に効果が図られること。
- 2 三重県企業庁及び伊賀市では、「水道未普及地域の給水」「不安定な水源の簡易水道統合」「地震・濁水に強い水道の構築」など水需要に対応する水源を川上ダムとして、当初計画ダム完成年度である平成 17 年度にあわせ受水工事を進めていること。
- 3 用地買収及び水没地域住民の移転も終了している「川上ダム」の早期完成は、伊賀地方の発展に大きなウェートを占めていること。

以 上